

第5回愛知県産業廃棄物税検討会議 会議録

1 日時

令和2年10月9日（金）午後2時から午後3時まで

2 場所

愛知県三の丸庁舎 8階 802会議室

3 出席者

(1) 委員7名

黒田委員、後藤委員、大西委員、堀部委員、石川委員、森崎委員、山口委員（栗原委員の代理）

(2) 事務局6名

環境局：吉田資源循環推進監、刈谷担当課長、棚橋課長補佐、北川主査、坂東主任

総務局財務部税務課：松本課長補佐

4 傍聴者

なし

5 議題及び質疑応答

議事に先立ち、事務局から中山委員及び田中委員の欠席が報告された。また、座長から会議録の署名人として大西委員と堀部委員が指名された。

(1) 愛知県産業廃棄物税検討会議報告書（案）について

事務局からの説明（資料2及び資料3）の後、質疑応答が行われた。

<質疑応答>

(後藤委員)

資料3の6ページの資源循環高度化計画（仮称）策定費については平成28年度の予算の段階では仮称かもしれないが、現時点では仮称と付いているのは適切かどうか。

→（事務局）資源循環高度化計画（仮称）策定費は、当時の予算の段階での名称であるので、事業費名を修正させていただきたい。

(黒田座長)

県の方で当時の名称の方が整理しやすいのではないかと。

(後藤委員)

なぜ仮称かという疑問が出るのが想定されるので、当時の名称と現在の名称と併記した方がよいのではないか。

→(事務局) あいち地域循環圏形成プラン策定費と併記し修正させていただきたい。

(後藤委員)

資料2の8(報告書案の45ページ)の枠組みがソフトを指すというのは私も含め県民にはわかりづらいのではないか。枠組み=ソフトとするのはイメージしづらい。一度、書き方を検討してほしい。

→(事務局) 枠組み(ソフト)とする等修正させていただきたい。報告書案の45ページ19行目の「開発や枠組みの構築」を「開発を含めたシステムの構築」に、同ページ21行目の「枠組みの普及」を「システムの構築などの普及」に修正させていただきたい。

(黒田座長)

今回、提出する報告書は公式なものなので県議会を始め一般県民の方にも見ていただきたいので、できる範囲での修正をお願いしたい。それでは、他に特に修正事項も無いようなので、報告書案を修正した本案を検討会議の正式な報告書として愛知県へ提言する。

(2) その他

事務局から、本日欠席の委員への資料の提供及び検討会議結果の説明を行うとの説明があった。

また、いただいた報告書を踏まえ、より一層の適正な運用に努め、今後の予定として報告書を公表し、県議会に税条例改正案を上程し、来年4月1日に施行する予定で作業を進めていく旨の説明があった。